

日本ユニシス(株)

製造業の現場とバックオフィスを支援する 製造業支援SaaS普及協会のSaaSソリューション

1. 製造業支援 SaaS 普及協会とは？

製造業支援SaaS普及協会（SCMI：SaaS Consortium for Manufacturing Industry）は、日本のものづくりを支えてきた中小製造企業様に「技術面での自立」や「販売面での強化」などの促進をめざした中小製造業向けSaaS（Software as a Service）を普及させる活動を行うべく、2010年5月に設立されました。各地域の中小企業支援機関（ITコーディネータ様など）と情報交換を進め、セミナーなどのイベントを企画・運営していくことで、SaaSが如何に利用しやすいサービスなのかを普及活動中です。今回は中小企業から中堅・大企業まで幅広くご利用できる協会各社のSaaSソリューションの概要を紹介します。

2. SaaSのユーザーメリット

SaaSはクラウド上で提供され、業務APとインフラの利用料が込みです。自社でHWやSWを調達し資産化したり、HWを設置し運用保守するなどの専任者を必要としません。また月額料金のため経費で支払いができ、契約もID単位、期間は1ヶ月、数ヶ月、1年単位のため、試しながら徐々に利用者を増やすことができます。

3. 製造業の生産現場の作業や各種業務を支援

日揮情報システムが提供する「PLANTIA for SaaS」は、生産設備の安定稼働と生産性向上を実現する現場志向の保全業務をシステム化したSaaSソリューションです。「機器台帳管理」、「保全周期管理」、「保全計画管理」、「保全履歴管理」、「修理案件管理」の5つのサブシステムから成り、保全業務における必要な検査・メンテナンス項目、保全サイクル、トラブル解決策など、保全業務に必要なノウハウ・プロセスの全てをドキュメント

化して社内情報共有、閲覧、保全計画の検討が行えます。保全履歴情報の検索や分析、写真・画像・CAD図面などのデータベース化。報告書作成業務の効率化を支援、また企業の基幹・各種システムとの連携が可能です。豊富な実績（150社、300事業所以上）があり、エンジニアリング業、個別生産型製造業、組立系製造業、プロセス系製造業と幅広く活用できます。

ミキ情報システムが提供する「effitA SaaS」は、インターネットで利用できる生産・販売管理のSaaSソリューションです。業種・業務に合わせて機能を選択でき、業種毎に必要な機能をテンプレート化した業種別パッケージ（組立業、成形業、プレス業、加工業、基板実装業、バッチ製造業、機械製造業、食品加工業、化学薬品製造業等）とMRP処理など各種業務サポートツールを必要に応じてご選択いただけます。販売から生産・仕入・原価管理、一連の流れを統合したシステムで、複数工場の生産・発注・在庫を集中管理（マルチサイト対応）できます。製番管理・MRP管理、どちらの管理形態にも対応でき、混在管理も可能です。またCADで出力する部品表（EBOM）の取り込みも可能です。約70社以上の納入実績があります。

日本生工技研が提供する「タイムリズム for SaaS」は生産現場の作業を撮影したビデオ映像をPC上で再生させながら、簡単に作業を「見える化」し、作業内容や作業時間を分析、作業改善ができるSaaSソリューションです。①作業分析：ビデオ再生しながらマウスクリックで作業を分割することによりチャート図など自動作成、作業時間を測定し分析結果をグラフ化・各種集計ができます。②比較検証：異なる作業やサイクル毎の2画面での比較が任意の位置から同期再生でき、技能伝承・作業教育で活用できます。③ムダ取り・

標準化：複数の分析データからドラッグ&ドロップで作業を編成、山積み表を自動作成、最大20工程の標準化が可能、サイクルの平均値も選択できます。④標準作業組み合わせ票（マンマシンチャート）が作業分析結果から作成・編集できます。またPowerPoint出力により動画による作業マニュアルの作成、提供が可能です。

4. 製造業のIT部門、購買・調達部門、人事部門も支援

TDIシステムサービスが提供するセキュリティ/IT資産管理SaaSソリューション「TEMS」は、ネットワーク経由でセキュリティ強化が図れ、インベントリ情報を収集することでIT内部統制を実現します。Windowsアップデートの管理不足による脆弱性、不正プログラムの実行、USBメモリ等デバイス制御未実施による情報漏洩などのリスクを回避、IT資産棚卸の効率化、IT内部統制レポートの標準化、不正ソフトウェアの実行禁止、デバイス制御をSaaS型で実現、さらに中国語をはじめとした多言語やMacOSにも対応します。

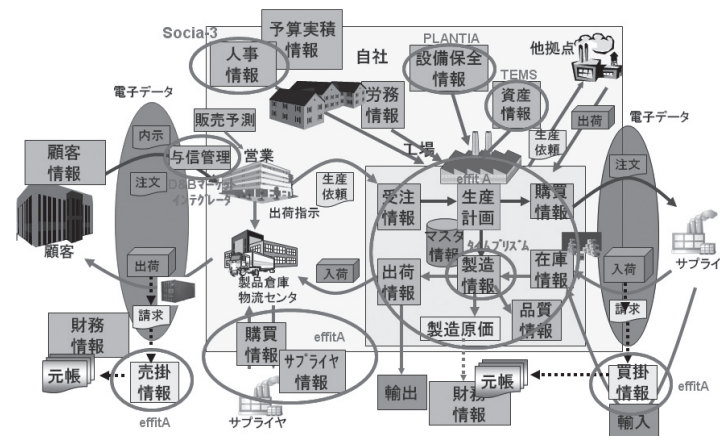
企業DBを活用し企業のプロファイルを管理す

る「D&Bマーケットインテグレーター」は、ケー・ピー・アイ・ファクトリーが提供するSaaSソリューションです。D&B（ダンアンドブラッドストリート）とTSR（東京商工リサーチ）が持つ企業情報を利用、日本企業のリスクスコアや評点の推移を12カ月分グラフで表示し、短サイクルでの取引先評価を行うことができます。D&B TSRの豊富な企業データをリアルタイムで取得でき、購買・調達部門における新規取引先のプロファイリング、与信管理に役立てることが出来ます。

エフエムが提供する人事・就業・給与ソリューションの「Socia-3」は、SaaS/ASP（人事・就業）とアウトソーシング（給与）を一体化運用することにより、内部統制対応、高度なセキュリティ、業務効率化、経費の削減を実現します。

また、協会の東京IT経営センターは、ITコーディネーターとして各地区の中小企業を支援するイベント実施、SaaSの啓蒙活動を行っています。

今春、SCMIの新しい協会委員として、会計・財務・経理に強みをもつERP、物流倉庫業務、EDIツール、またWebによる情報発信ツールを提供されるプロバイダが数社加盟予定です。



図：製造業支援 SaaS 普及協会ソリューションマップ

お問い合わせ先
製造業支援 SaaS 普及協会 E-mail : scmi-box@ml.unisys.co.jp URL : http://www.businesspark.jp/scmi/
 (日本ユニシス株式会社ICTサービス本部内) TEL : 03-4579-1739 ※記載されている会社名、製品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。